

平成28年度第5回環境審議会

議事録

平成28年12月9日（金）

足立区役所 12階 会議室 1205B

(開催概要)

平成28年度第5回足立区環境審議会
議事録

会議名	平成28年度第5回足立区環境審議会		
開催年月日	平成28年12月9日		
開催場所	足立区役所南館12階会議室		
開催時間	午後2時から3時30分まで		
出席状況	委員現在数 15人 出席委員数 12人		
出席委員	百田 真史	ぬかが 和子	小泉 ひろし
	馬場 信男	さの 智恵子	瀬田 章弘
	佐藤 強士	茂木 福美	田邊 治代
	長谷川 京子	古地 八重子	石川 義夫
事務局	環境部長、環境政策課長、ごみ減量推進課長、足立清掃事務所長、生活環境保全課長		
会議次第	別紙のとおり		
会議に付した議題	審議事項1 第三次足立区環境基本計画(案)のパブリックコメント(区民意見募集制度)の実施結果について 審議事項2 第三次足立区環境基本計画(案)の一部変更について 審議事項3 第三次足立区環境基本計画の用語解説(案)について 報告事項1 他区の環境に関する指標や目標値等について		

(会議経過と議事の要旨)

副会長	<p>平成28年度、第5回足立区環境審議会を開催する。環境基本計画の策定については、パブリックコメントを終えて終盤を向かえているが、最後までよろしく願います。まず、本日の出席委員を確認する。委員定数15名のところ出席委員12名のため本日の審議会が成立していることを報告する。</p> <p>本日の議事録署名人は、さの智恵子委員、石川義夫委員に願います。</p> <p>それでは、配布資料の確認について事務局に願います。</p>
事務局	<p>審議会資料の綴り、別冊資料1として第三次足立区環境基本計画(案)、別冊資料2として用語解説を事前に送付した。本日、机上に配布したのは次第と前回の環境審議会の議事録となる。</p> <p>11月11日の金曜日に東京電機大学千住キャンパスの見学会を開催した。当日は環境審議会委員をはじめ、専門部会、足立区環境ゼミナール受講生等、26名の方にご参加頂いた。当日は百田先生の大変貴重な話をお伺いできたことをここで感謝する。</p> <p>また、12月8日から10日までの3日間東京ビッグサイトで開催されているエコプロ2016のオール東京62市区町村共同事業のブースに足立区も出展している。本日エコプロのパンフレットを用意しているので、興味のある方は事務局までご連絡頂きたい。</p>
副会長	<p>キャンパス見学にお越し頂き感謝する。1月末に5号館の工事が終わるため、今後もこのような機会を設けていきたい。</p> <p>それでは審議事項について事務局から説明を願います。</p>
事務局	<p>審議事項1として「パブリックコメント実施経過」について説明する。11月1日から30日にかけてパブリックコメントを実施し、寄せられた意見とそれに対する対応を表記した。1人から2つの意見を頂いており、1点目は家庭用燃料電池の導入促進、2点目は業務用燃料電池についても家庭用燃料電池同様の補助金の導入を検討して欲しいといった内容となっていた。計画書の内容の変更に関する意見ではなく、区への要望として受けさせて頂き、策定後の具体的な展開をする際の参考意見にさせて頂く。審議事項1の説明は以上である。</p>
副会長	<p>頂いた意見は具体的な内容となっているが、計画や指針に十分含まれていると考えられるためこのような対応となっている。審議事項1に対して意見・質問があれば頂きたい。</p>

	(意見なし)
副会長	それでは、審議事項2について事務局から説明をお願いします。
事務局	<p>資料の5ページを開いて頂きたい。「足立区環境基本計画一部変更」について、現在上位計画となる基本計画も並行して行われており、整合性をとる観点から一部変更させて頂いた。本編には変更点を下線で示している。</p> <p>まず1点目として「柱3の重点項目の変更」について、重点項目6をごみ屋敷と不法投棄対策を統合させてひとつの重点項目にさせて頂いた。前回の審議会時には、重点項目のひとつである「ビューティフル・ウィンドウズ運動」内に不法投棄対策を包含していた。この変更は、区の基本計画の重点プロジェクトの中で、ごみ屋敷と不法投棄対策は一体的となっており、足立区の執行の体制についても、生活環境保全課で不法投棄に対する窓口を設けているなど体制も一体的になっていることと整合を図るものである。</p> <p>2点目は、「成果に関わる指標の変更」として、施策群5-1に関する指標を前は「SNSによる情報発信の回数」としていたが、「環境に配慮した製品を選ぶ人」に変更した。これは、上位計画の基本計画を策定する中で、環境基本計画などの個別計画では、基本的に成果を図ることができる指標を設定するという方針と整合したものである。区が情報提供し、区民の環境に対する意識を高めていく指標となっている。区の世論調査で毎年変化を把握できる。</p> <p>3点目は、「その他の変更」として、パリ協定を日本が批准したことに伴う変更と内容をわかりやすくした。また、庁内の調整会議で文言の整合を行い、それに伴って変更した。</p> <p>6ページから具体的な変更点を記載している。</p> <p>別添資料1の5ページにおいて、パリ協定に関する記載について、55か国かつ世界の温室効果ガス排出量の55%以上の批准という二つの要件を満たし2016(平成28)年11月4日に発効し、日本も11月8日に批准したという状況の変化があったため、それを追記した。</p> <p>パリ協定の主な内容についても、項目を集約してわかりやすくするとともに、主要排出国を含むすべての国が温室効果ガスの削減目標を5年ごとに提出更新し、共通かつ柔軟な方法でその実施状況を報告し、レビューを受けることを追記した。また、産業革</p>

命前と比較した世界の平均気温上昇の世界共通の長期目標について、カンクン合意に基づく 2 目標のみならず、1.5 未満に抑えることについても追記した。森林吸収源という語句を、森林等の二酸化炭素の吸収源に修正した。一番下の記載は、途上国における森林減少・劣化からの排出を抑制する仕組みという記載に若干の変更を加えた。

7 ページにおいて、東京港を東京湾という用語に修正した。

8 ページにおいて、生物の豊かな個性と、それら生物のつながりをということで生物多様性の説明の表現を少し修正した。

9 ページにおいて、下から 2 行目、性という漢字が間違っていたため、正という字に修正した。

同じく 9 ページにおいて、2011 - 2020 及び愛知目標の及びを削除して正しい表現に訂正した。

11 ページにおいて、国の計画に関連する表現について、自然共生型社会は正しくは自然共生社会であるため、その他の表現も含めて、正しい表現に修正した。

13 ページにおいて、区の環境基本条例について、条例の表現に合わせた形で文言を整理修正した。

同じく 13 ページにおいて、条例第 8 条に環境基本計画の策定が義務付けられているという表現に修正した。

14 ページにおいて、区の基本構想の説明について協働をさらに強化という表現になっているが、深化という表現に修正した。また、区の将来像としていたものを、基本構想の区の将来像という表現に修正した。同じく、中小工場や事業者という表現を中小事業者という表現に変えた。また、ひとりひとりの表現についても、一人ひとりという標記に修正した。

19 ページにおいて、重点プロジェクト 6 について屋敷・不法投棄対策の推進という事で一本化するとともに、関連する部分を適宜修正した。

30 ページにおいて、ゴミの排出量の 2015 年度実績について、181,200 から 181,248 という正確な数字に修正した。

37 ページにおいて、先程のごみ屋敷・不法投棄対策ということで重点項目を変更した関連で、必要な変更を行った。

48 ページにおいて、SNS などによる情報発信回数という指標を環境に配慮した製品を選んで使う人という指標に修正し、2

	<p>5%分という目標を設定した。</p> <p>58ページにおいて、先程のごみ量の関係でこれも正確な数字に修正した。</p> <p>59ページにおいて、先程の指標の変更に伴う修正を行った。</p> <p>80ページにおいて、国の緑化施設計画認定制度があるということを表記していたが、これを適用された例はなく利用するメリットもないということで、文言を削除した。</p> <p>91ページにおいて、先程の情報発信回数という指標の修正に関連して、必要な修正を行った。</p> <p>審議事項2の第3次足立環境基本計画(案)の一部変更について、以上で説明を終わる。</p>
副会長	<p>内容としては大きく3つに分けられる。1つは上位計画との整合を取ったことによる変更、2つは指標をわかりやすく改善、最後は社会情勢に即したタイムリーな変更となっている。本件に対してご意見頂きたい。</p>
委員	<p>本日、エコプロに参加し学んできた。重要と思われることを述べさせて頂く。</p> <p>1つは、現行計画の策定時に環境モデル都市を目指していくことが言及されていたが、国が募集を打ち切ったことで立ち消えてしまった。現在、環境モデル都市を発展した形で環境未来都市構想がある。それに関する推進協議会に特別区も4区参加している。環境基本計画上に盛り込むことは難しいと思われるが、そういった協議会に足立区も深く関わっていく姿勢をもって頂きたい。</p> <p>2つ目は、自然エネルギーについて、地中熱の利用が重要と考えている。国の検証の中で、既存の井戸を活用した地中熱利用の取組みが行われている。太陽光以外も入れ込んでどうか。</p> <p>また、環境教育の重要性を計画で述べているが、取組みを具体化する中で創意工夫してもらいたい。板橋区では、幼児向けの3Rの教育として「かたつむりのおやくそく」がある。「かたづけじょうず、たいせつにつかう、つかいきる、むだにしない、りさいくる」の頭文字を取ったもので幼児から習慣づける狙いとして取り組まれている。参考にしてもらいたい。</p>
副会長	<p>今後のアクティビティ、地中熱の利用、幼児向けの見せ方に関する意見を頂いた。事務局から何か意見はあるか。</p>
事務局	<p>環境未来都市構想については、計画書に入れ込む前に、区の立</p>

	<p>場でどう取り組んでいくか今後検討していきたい。自然エネルギーは、25ページに太陽光以外の低炭素エネルギーの検討を行うとしており、地中熱に限らず情報を収集していく。板橋区の実践は具体的に進めていく際の参考とさせて頂く。</p>
委員	<p>東京都の環境基本計画は、足立区より一年早かったが、パリ協定を受けて、何か方針展開というか情報はああるか。</p>
事務局	<p>東京都は今年3月に環境基本計画を策定して、2030年までに30%というCO2削減目標をたてているが、区に対して特別な通知などは来ておらず、具体的な行動や本気度は見えてきてないような状況である。</p>
委員	<p>計画に入れるかどうかは別として、例えば振動発電の研究というのはかなり進んでいる。例えば、環七のような交通量の多いところで、車の振動を利用して蓄電して交通標識や夜間照らすようなものも含めて、広く検討して頂きたい。</p>
事務局	<p>振動発電は、ヨーロッパでさかんに研究されているようだが、実態としてはまだ先と思っている。</p>
事務局	<p>やがては都のレベルでもそういうものがモデル的に実施される時代が来ると考えている。</p>
副会長	<p>今後留意すべき点が明らかになったかと思うので、ぜひ参考にしていただきたい。 それでは、次に審議事項3について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>審議会資料11ページを開いていただきたい。 これまでの審議会の中でも用語が解りづらいという話があったため、環境基本計画の資料編に用語解説を入れる予定である。 事前配布させていただいているため、個々の説明は省略させていただく。 本編の該当する用語にマークをつけて、資料編の用語解説に誘導できる形にしたいと考えている。</p>
副会長	<p>この基本計画に対して、より理解していただく為の補助材料として作っていただいた。内容について何か意見はあるか。</p>
委員	<p>すごく解りやすくなった。特にあいうえお順番になっているのでページに関係なく見たい時に見られる。本当に解りやすい言葉で書いてあって一気に読めた。とても解りやすい資料だと思う。</p>
副会長	<p>確かに例えばアスベストに対して物質を説明されても困るので、そういった意味では非常にご配慮いただいた資料になってい</p>

	<p>と思う。</p>
副会長	<p>本編も含めて後でまた読み返していただき、次回の審議会が最後になるので、来週中までにご意見頂きたい。来週くらいには内容を固めたいので、ご理解いただきたい。</p>
事務局	<p>用語解説に追加すべき用語があれば、ご意見いただきたい。</p>
副会長	<p>それでは報告事項について事務局から説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p>それでは審議会資料の12ページをお開きいただきたい。</p> <p>『他区の環境に関する指標や目標値等について』、前回の審議会委員から他区との比較があると指標等についても解りやすいという意見があった。温室効果ガス等削減目標など、足立区の環境基本計画の指標と同じような指標を抽出して、23区の比較を記載した</p> <p>13ページは、各区の温室効果ガスの削減等を定めた計画の一覧を策定年等も含めて整理した。</p> <p>14ページは、温室効果ガス等削減目標の各区比較を示している。基準年度と目標年度が統一されておらず、区の特性も異なるため、一概に比較することは難しいが、参考としてご覧いただきたい。</p> <p>15ページは、指標群ごとに足立区の指標と他区の指標を比較している。例えば、施策群1-1省エネに関する指標では、足立区は省エネルギーを心がけている人という指標であるのに対し、北区では新エネルギー及び省エネルギーという指標を設定している。</p> <p>同じように施策群1-2低炭素なエネルギーに関する指標についても各区似たようなものを整理した。</p> <p>施策群1-3の気候変動適応に関する指標は、足立区では、熱中症で搬送される患者数という指標を設定しているが、他区ではこれに関する指標は設定されていない。</p> <p>16ページでは、ごみ減量に関する指標ということでほとんどの区で区民一人1日あたりのごみ排出量を定めている。</p> <p>17ページでは、資源化、循環利用に関する指標、その下が廃棄物の適正処理に関する指標を整理している。</p> <p>18ページでは、施策3-1で公害の相談に関する指標とまちの美化活動に関する指標を整理している。</p> <p>19ページでは、自然、生物とのふれあいに関する指標と生物多様性の理解促進に関する指標を整理している。</p>

	<p>20ページでは、自然環境の保全、創出に関する指標、ここは緑被率、樹木被覆率など、似通った指標が多い。</p> <p>21ページでは、施策群5-1環境意識の向上に関する指標、5-2環境学習、人材育成に関する指標、5-3環境保全活動の拡大に関する指標を整理している。</p> <p>以上のように、足立区の施策群ごとの指標に相対する部分の各区の指標についてこちらに抜出して整理した。報告は以上である。</p>
副会長	<p>報告事項として、前回のご意見に対して詳しく調べていただいた。ある程度似たような指標がどこの区も出てくるが、足立区オリジナルというか味付けがついているところもあるかと思う。本件に関してご意見ご質問等はあるか。</p>
委員	<p>一つ戻って、用語解説にビオトープという言葉が入ってなかった。</p>
副会長	<p>ぜひ追加して欲しい。</p>
委員	<p>例えばHEMSなどは、アルファベットだけでは意味がわからない方もいるので、カッコでカタカナの読み方を入れてはどうか。</p>
事務局	<p>カッコ書きで追記することを検討する。</p>
委員	<p>ワンルーム条例という記載があるが、ワンルームマンション条例だと思うので、訂正したほうがよい。</p>
委員	<p>役所内では、ワンルームマンション条例と言っている。ワンルーム条例では意味がわからない。</p>
事務局	<p>承知した。</p>
委員	<p>意見に丁寧に対応して頂き、感謝している。やはり周りと比較することで自分たちの立ち位置がより明確になる。</p> <p>足立区は公園が多いイメージがあったが、樹木比率が意外に低いと率直に感じた。もう少し次の子ども達の為に増やしていく必要があると感じた。</p>
事務局	<p>足立区の指標は、樹木に覆われている面積の割合だけを示したものである。品川区は公園の緑や河川の水面も入っているため一番大きい。この数字だけ見ると確かに小さいが、定義が少しずつ違う。</p>
委員	<p>足立区も、みどりの基本計画で緑被率を出している。練馬と比べてみたが、半分という状況であり、環七内側は緑が少ないこと</p>

	<p>から、区としても進めて行かなければいけない。 指標としてはこれで良いと思うが、みどりの基本計画の指標なども含めて、頑張っ取り組んでいく必要がある。</p>
事務局	<p>少し古い資料だが、平成22年の足立区の緑被率は17.1%であり、現行計画ではこれを採用していた。 当時の樹木被覆率が8.0%、草地率が7.7%、農地率1.4というような数字であった。 所管課では、このような形で統計を取っているの、使い分けたいと考えている。</p>
副会長	<p>このあたりの指標は、定義がきちんと定まっていな面もある。やはり都合のいい数字とか、オリジナリティを出したいとかいうことで、なかなか言語の統一が出来ていない実態であろうかと思う。資源化率とかリサイクル率とか各方面でそんな感じがする。今回は、指標としてきちんと見られるものをお選びいただいとると思う。</p>
委員	<p>温室効果ガス等の削減目標を他の区と比べると、足立区は指標をきちんとしていると感じた。 例えば、施策群3-1公害の相談に関する指標、施策群2-1ごみ減量化に関する指標などは、足立と同じとなっているのはどういうことか。</p>
事務局	<p>考え方、数字の出し方が同じということである。</p>
委員	<p>気候変動適応に関する指標は、他のところの具体的な目標はないのか。熱中症の患者は他のところにもいると思う。</p>
事務局	<p>気候変動の適応は、国も去年適応計画を作ったばかりであり進んでいないため、他の区でも適応策の記載はあるが、適応策の成果を数値で評価しているところは見当たらなかった。やらないというわけではない。</p>
委員	<p>この資料を見て、全体的に足立区は環境に対して取り組んでいると感じた。</p>
副会長	<p>それでは議事はここまでとする。これまでご活発に議論頂き、だいぶ隙のないものができたと思う。これを玉虫色で終わらせず、実行に移していかなければいけないので、多方面でご協力いただくことになると思う。次回は答申を出すので引き続きご協力頂きたい。委員の皆様から何かあるか。</p>
委員	<p>報告だが、町会・自治連合会の環境部会でごみの分別についての勉強会を実施した。今後、各町会で勉強会の希望があった場合</p>

	は、その対応をお願いしたい。
副会長	それでは事務局の方にお返しする。
事務局	<p>長時間に渡りご審議いただき本当に感謝する。審議については、おそらく今回の審議会が最後になるため、来週中に計画についてのご意見等々を受けさせていただく。次回の審議会は、1月6日、15時30分から開催をする予定である。これから次回審議会の通知をこの場でお渡しする。</p> <p>本日および来週までのご意見等を踏まえて環境審議会としての計画の案を取りまとめ、次回の審議会で区長に答申させていただきたいので、ご協力をお願いする。次回の資料は、年内に届くように送付する予定である。</p>
副会長	それでは、平成28年度第5回足立区環境審議회를終了する。